

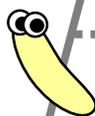
ハエの防除対策をしましょう

気温が上昇し、ハエが多く発生する季節となりました。
ハエにより家畜のストレス・病原体の媒介など様々な被害が生じます。
適切・迅速な対応でハエを減らし、快適な飼育環境を維持しましょう。

成虫



さなぎ



幼虫

卵



成虫よりも数が多い
卵～さなぎの対策により
根本から発生を防除

〈成虫対策〉

- ・ 防虫ネット：目が2mm以下
- ・ 薬剤散布：ハエの休息場所となる壁や柱等に定期的に散布
- ・ 牛舎周辺の草刈り・清掃：休息場所を減らす
- ・ 駆除効果のあるイヤータッグの使用
- ・ 粘着シート：地上から高さ1m前後、家畜近辺に設置すると効果的

〈卵～幼虫対策〉

- ・ 産卵場所の糞尿や飼料残渣の清掃と堆肥化：堆肥の発酵熱(50℃以上)により幼虫の致死率上昇
- ・ IGR製剤（脱皮抑制剤）等を定期的に散布：幼虫の発生しやすい畜舎の壁際など牛に踏まれない・湿度の高い場所への散布

～薬剤使用のポイント～

1. 目的にあった薬剤の使用(ウジか成虫か)
2. 用法・容量を守った適切な使用
3. 使用薬剤を複数用いる
(同じ薬剤の使用は薬剤抵抗性により効果が減弱するため)

家畜に異状があれば直ちに家畜保健衛生所へ連絡をお願いします
飛騨家畜保健衛生所（飛騨総合庁舎内）

〒506-8688 高山市上岡本町7-468 E-mail: c24508@pref.gifu.lg.jp

TEL: 0577-33-1111 (内線403) FAX: 0577-32-9019

※閉庁時には「お急ぎの場合は、そのまま「1番」をダイヤル願います。」
の案内メッセージに従って対応をお願いします。